

市政記者各位



×

FaN
 Fukuoka Art Next
令和4年 9月 22日
経済観光文化局

アートに出会う アートファンになる18日間 FaN Week(ファンウィーク)「博多旧市街エリア」 9/29メディア向け内覧会、9/30～10/10の見どころをご紹介します！

まちにアートがあふれる“Fukuoka Art Next” Week - FaN Week - (以下、FaN Week) 期間中の9月30日から10月10日まで博多旧市街エリアでは、歴史ある寺社を舞台とした屋外アートの展示やライトアップ、アートマルシェ、まちなみの装飾など、エリアの魅力をご堪能いただける様々な取り組みを実施します。

また、開催前日となる9月29日に市長出席による点灯式やメディアの皆さまに向けた内覧会を実施します。つきましては、市民への周知及び取材にご協力よろしくお願いいたします。

主な実施内容 (9/30～10/10)

①屋外アートとライトアップ

全会場入場無料

美しくライトアップされた歴史ある寺社や屋外ならではの巨大なアート作品など、「光×寺社×アート」の競演による普段見ることのできない博多旧市街の魅力をお楽しみいただけます。

【会場】東長寺、妙楽寺、櫛田神社、龍宮寺、冷泉公園

【日時】9月30日(金)～10月3日(月)

17時30分～21時(櫛田神社は22時まで)

※下線部のアート作品の展示は10月10日(月・祝)まで

②アートマルシェ

冷泉公園に、アート作品等を展示・販売するマルシェ、ステージイベント、キッチンカーによる飲食等を楽しめる特別会場を設けます。

【会場】冷泉公園

【日時】9月30日(金)～10月3日(月)

17時～22時(土日は12時から)



※写真はイメージです。

メディア向け内覧会 (9/29 19時～21時)

開催前日となる9月29日(木)に、メディアの皆さま向けに内覧会(市長出席)を実施します。冷泉公園でライトアップの点灯式や新たな水素のモビリティの発表を行うほか、一部会場において寺社のライトアップやアート作品の展示状況を事前にご取材いただけます。ぜひご参加ください。(詳細は別紙1参照)

【会場】冷泉公園、東長寺、櫛田神社

【日時】9月29日(木) 19時～21時

【問い合わせ先】 経済観光文化局地域観光推進課 担当：小野、松瀬

TEL：092-711-4984 FAX：092-733-5901 Mail：chiikikanko.EPB@city.fukuoka.lg.jp

各取り組みの詳細は、別紙2及び別紙3をご覧ください。

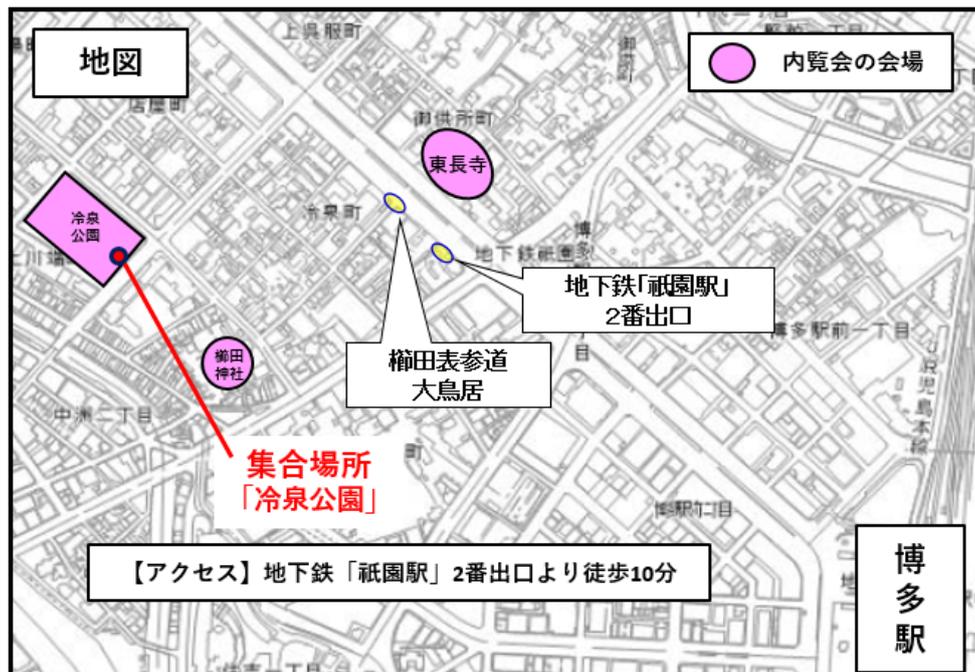
メディア向け内覧会について

下記のとおり、メディア向け内覧会を行いますので、ご取材方よろしくお願いたします。

1. 日 時 令和4年9月29日(木) 19時から21時
※新たな水素モビリティは18時から撮影可能です。
2. 集合場所 冷泉公園(住所:博多区上川端町7)
3. 内 容 ①19時~19時30分 冷泉公園でライトアップの点灯式や水素を活用した新モビリティの発表を行ったのち、取材対応。(市長、アート作家出席予定)
②20時~20時30分 東長寺にて取材対応。(市担当、アート作家出席)
※上記時間帯(19~21時)において各会場とも自由に撮影いただけます。
4. 当日連絡先 経済観光文化局地域観光推進課 松瀬(711-4984)
5. 注意事項 寺社を会場としていますので、撤去時間の厳守にご協力お願いします。
ご出席される方は、事前の検温、マスク着用をお願いいたします。

取材のポイント

- ① 冷泉公園において市長によるライトアップの点灯式の様子や新たな水素のモビリティの発表会をご取材いただけます。
- ② 東長寺、櫛田神社、冷泉公園の3会場において、本番同様のアート作品の展示、ライトアップを行います。冷泉公園、東長寺では、アート作品の制作を行ったアーティストから、作品にかける想いや制作の秘話等もご取材いただけます。



屋外アートとライトアップ 作品とアーティスト

東長寺



「生物」2019年 ※参考作品

「生物／CREATURE」

東長寺において、まるで深海の生物のような、呼吸するように動き、色鮮やかに発光する大型の新作インスタレーションを発表します。資本や消費という目に見えないものが人や都市を動かすことを暗示しています。

<Artist>



イ・ビョンチャン

1987年韓国生まれ、ソウル在住。消費社会や人々の欲望を象徴するビニール袋などの一度限り使える素材によるインスタレーションや映像など多彩に活躍。

妙楽寺



「船団」2022年 ※参考作品

「バレテ」 「バクナワ」

これまではエイリアンを思わせるような特異な造形や宇宙船のような立体物を数多く手がけてきました。今回は歴史ある妙楽寺を舞台に、ペットボトルを素材にした大型のインスタレーションを展示します。

<Artist>



リーロイ・ニュー

1986年フィリピン生まれ、マニラ在住。レディー・ガガのミュージックビデオ用衣裳を担当したことで知られるアーティスト。

龍宮寺



「サガラ」2022年

「サガラ」

龍宮寺の人魚伝説に触発され、人魚の精霊として現代社会に現れた海の新生物サガラ（Sagara、インドネシアのスダ語で「海」の意）を創作。カラフルなソフトスカルプチャーは、再利用素材を用いてかぎ針編で制作されました。

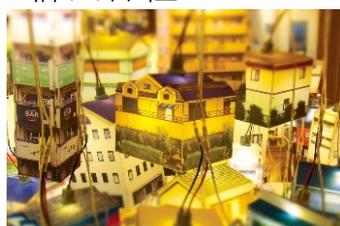
<Artist>



ムルヤナ

1987年インドネシア生まれ、ジョグジャカルタ在住。持続可能性に関心を寄せ、再利用材を用いて海の生態系を作品化してきたアーティスト。

櫛田神社



「builds crowd」2011年

「ビルズクラウド」

色とりどりに点灯したいくつもの箱。よく見ると、その一つひとつが建物であることに気づきます。櫛田神社の周辺で撮影したビルや家屋が、まるで光に包まれた雲のように表現された作品です。

<Artist>



栗真由美

東京在住。人々の思い出と街の歴史が詰まったさまざまな建物を、「ビルズクラウド」というインスタレーションとして日本各地で発表してきました。

冷泉公園



「ベアラーオブアメッセージ」2015年 ※参考作品

「見続ける彫刻：pathfinder sculpture」

今回の展示では、高さ6メートルほどの巨大な男性像が冷泉公園に登場。カメラを構えて、いったい何を撮影しようとしているのでしょうか。そのヒントは、公園のなかや街の風景に潜んでいるかもしれません。

<Artist>



木村剛士

東京在住。彫刻という古くて新しい表現メディアに向き合いながら、これまで経験や時間のかたちにしてきた彫刻家。

アートマルシェ

冷泉公園に、アートの購入や飲食、ライブ等を楽しむことができるアートマルシェを開催します。

【期間】9月30日（金）～10月3日（月）

17時から22時（土日は12時から）

【内容】

□アート作品展示販売

絵画、クラフト作品、ハンドメイド作品、書画、
陶器などの展示販売。

□フードコート

数種類のキッチンカーが並ぶドリンク・フードエリア。
SDGsに配慮した「米ストロー」も登場。

□ライブステージ

福岡音楽都市協議会と連携してFUKUOKA STREET LIVEを開催。

福岡を中心に活動する様々なジャンルのアーティストが出演（延べ12組予定）



※写真はイメージです。

期間を通したおもてなし企画

【期間】9月30日（金）～11月6日（日）

□LINE公式アカウント

LINE公式アカウントを開設しました。

イベント情報を配信するほか、お得なクーポンやスタンプラリーなどを楽しめます。

①おもてなしクーポン

博多旧市街の飲食・お土産・体験・宿泊の割引等の特典クーポンが取得できます。

②スタンプラリー

各会場で全てのスタンプをゲットした人の中から抽選で、100名様に博多の銘品を進呈（予定）。

□おもてなしの演出

櫛田神社の大鳥居や表参道に懸垂幕や灯笼などによりおもてなしの演出を行います。



【LINE公式アカウント】



▲櫛田神社大鳥居(2019)



▲櫛田表参道



▲灯笼